

【表彰】

WTOC 表彰式・閉会式 8月12日(金) 14:00-14:30

会場：鬼久保ふれあい広場

- 総合クラス：Day 1 と Day 2 の合計成績で順位を決定します。上位3名にメダルが授与されます。
- パラリンピック・クラス：Day 1 の成績で順位を決定します。上位3名にメダルが授与されます。
- 国別団体戦：パラリンピック・クラス参加選手の Day 2 の成績の内、上位2名の合計成績で順位を決定します。優勝国1カ国にトロフィーが贈られます。

Eチャレンジおよびクラブ対抗戦表彰式 8月13日(土)

会場：CC7会場

- Eチャレンジ各日の上位3名と、クラブ対抗戦上位3チームの表彰を行います。Eチャレンジの入賞者にはメダルおよび副賞が、クラブ対抗戦入賞チームには賞品が贈られます。

【コース検討会】8月14日(日) 集合場所：B&G海洋センター前

1回目/13:00-15:00 2回目/15:00-17:00

- 日本トレイルO研究会の主催です。Day 2 のEチャレンジ参加者と日本トレイルO研究会会員は無料です。それ以外の方は参加費1000円です。

【問い合わせ先】田中博(たなかひろし) 090-3098-7535

【お願い】マナー及び注意事項については、いつもの大会に参加いただいているように、善良なる競技者としてご参加くださいますようお願い申し上げます。

11月26日(土)、27日(日)は滋賀で決まり！  
SHIGA 2DAYS O-Festival 2005のご案内

2005年11月26日(土) 第2回全日本トレイル・オリエンテーリング選手権大会  
\* 真のバリアフリースポーツ、トレイルOの日本チャンピオンを決める大会！  
パークツアーin関西滋賀大会  
\* 関西パークOの覇者は誰か？関西以外からの参加も大歓迎！  
トレインはどちらも滋賀県立近江富士花緑公園

2005年11月27日(日) 第26回西日本オリエンテーリング大会  
\* 恒例のJOA公認大会！トレインは滋賀県希望ヶ丘文化公園周辺

皆様のご参加をお待ちしています。  
ホームページは  
<http://www.orienteering.com/~shiga05/>

【協賛】

水戸OLC 三立パッケージ(株) 旭光電機工業(株)



日本のトレイルOが  
沸点に達する5日間。

障害者スポーツ支援基金  
助成事業

世界トレイル・オリエンテーリング選手権大会2005併設  
森林祭オリエンテーリング大会

## O-フィーバー(トレイルO) プログラム&観戦ガイド

主催：(特非)愛知県オリエンテーリング協会

この大会は独立行政法人 福祉医療機構の障害者スポーツ基金の助成を受けて開催します。

【大会日程】事前申込の方のスタート時刻の指定はありません。

8月	WTOC	O-フィーバー (トレイルO)	会場	受付時間 競技時間
9日(火)	モデルイベント1		愛知県野外 教育センター (額田町)	10:00-16:00 10:00-17:00
10日(水)	モデルイベント2		愛知県 昭和の森 (豊田市)	11:00-12:20 11:00-12:45
	開会式	-	愛・地球博 長久手会場 あいち・ おまつり広場	開始 17:30-
11日(木)	Day 1	Eチャレンジ	愛知県野外 教育センター (額田町)	11:30-16:00 12:30-17:30
12日(金)	Day 2 表彰式・閉会式	サマーフェス ティバル	鬼久保 ふれあい広場 (作手村)	11:30-16:00 12:00-17:30
14日(日)	-	コース検討会	鬼久保 ふれあい広場 (作手村)	①13:00-15:00 ②15:00-17:00

◆8月9日(火)モデルイベント1

受付場所/額田町 愛知県野外教育センター体育館前

受付時間/10:00-16:00 競技時間/10:00-17:00

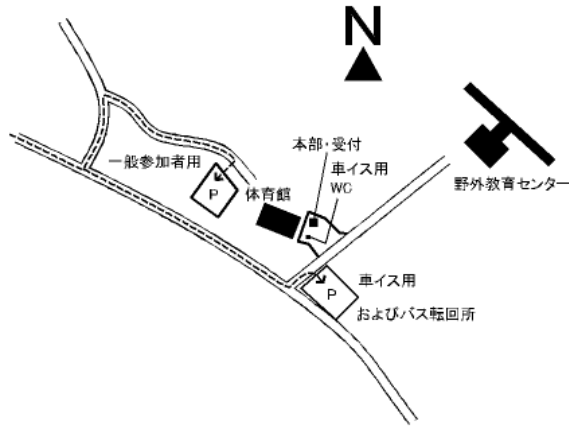
参加費/当日申し込み1,000円

●世界選手権 Day1 のためのモデルイベントです。あらかじめ地図にはコースが印刷されていますが、コントロールをまわる順番は自由です。スタート時刻の指定はありません。また、タイム・コントロールを1カ所設置してあります。

●集合場所には駐車場がございますので、好きな時間にお越し下さい。なお、公共交通機関ならびに専用バスでお越しいただくことはできません。

●昼食や飲料水は各自でご用意ください。会場付近にはコンビニ等がありません。

●集合場所までの道路案内は、オフィーパー（フットO）のプログラムをご覧ください。



## ◆8月10日（水）モデルイベント2

受付場所／豊田市藤岡 愛知県緑化センター第6駐車場（WOCスプリント大会本部南側）

受付時間／11：00～12：20 競技時間／11：00～12：45

参加費／当日申し込み1,000円

自家用車ご利用の方：愛知県緑化センター第3駐車場（8：00～17：00、時間外は施錠されます）に駐車の上、黄色テープ誘導（約2km、徒歩約30分）。

専用バスご利用の方：名鉄豊田市駅から会場まで30分、下車後黄色テープ誘導（約1km、徒歩約15分）。

●世界選手権 Day2 のためのモデルイベントです。モデルイベント1と同じく、コースを自由に廻る事ができます。フットO世界選手権スプリントの予選と決勝を観戦する間にお楽しみください。

※体験コースのフラワーウォークへの編入について

トレイルOの体験コースは、フラワーウォークの中で行われる事となりました。

## フラワーウォーク

受付場所：愛知県緑化センター第3駐車場（8：00～17：00、時間外は施錠されます）

受付時間：9：00～14：00 参加費／無料

自家用車ご利用の方：直接第3駐車場へお越し下さい。

専用バスご利用の方：名鉄豊田市駅から会場まで30分、下車後は黄色テープ誘導（約1km、徒歩約15分）を南の方向へ進み、第3駐車場へお越し下さい。

## 開会式

会場／愛・地球博長久手愛知県館 あいち・おまつり広場

開始／17：30～

会場への行き方は、WOCプログラムをご覧ください。

## ◆8月11日（木）WTCO Day1 Eチャレンジ

参加費：当日申込2000円

受付場所：愛知県野外教育センター体育館前 受付時間：11：30～16：00

競技時間12：30～17：30 競技時間：150分

自家用車ご利用の方（WOC観戦並びに参加の場合）：WOC会場からトレイルO会場経由鬼久保ふれあい広場または豊橋駅行き専用バスに乗り、野外教育センターでお降りください。13時から18時までの間、30分おきに発車します。また、お帰りは鬼久保ふれあい広場行き専用バスをご利用ください。

自家用車ご利用の方（WOC観戦並びに参加をしない場合）：直接愛知県野外教育センターにお越しいただき、体育館裏の駐車場をご利用ください。

専用バスご利用の方：WOC会場からトレイルO会場経由鬼久保ふれあい広場または豊橋駅行きの専用バスに乗り、野外教育センターでお降りください。13時から18時までの間、30分おきに発車します。また、お帰りは豊橋駅行き専用バスをご利用ください。

●世界選手権 Day1 が10時から開始されます。それに引き続いて世界選手権と同じコースに挑戦していただきます（但しTCは異なります）。なお、このEチャレンジの上位10名には第2回全日本トレイルO選手権大会Eクラス出場資格が与えられます。

●昼食や飲料水は各自でご用意ください。会場付近にはコンビニ等がありません。

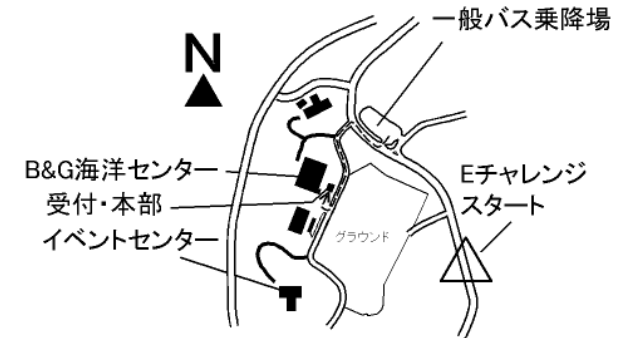
## ◆8月12日（金）WTCO Day2 サマーフェスティバル

受付場所：B&G海洋センター前 受付時間：11：30～16：00

競技時間12：00～17：30 競技時間：150分

自家用車ご利用の方：作手村鬼久保ふれあい広場駐車場をご利用ください。

専用バスご利用の方：豊橋駅から会場まで2時間10分です。



Eチャレンジ 参加費：

当日申込 2000円

●世界選手権 Day2 が9時から開始されます。それに引き続いて世界選手権と同じコースに挑戦していただきます（但しTCは異なります）。なお、このEチャレンジの上位10名には第2回全日本トレイルO選手権大会Eクラス出場資格が与えられます。

●Eチャレンジではクラブ対抗戦を行います。各クラブ上位3名の合計がクラブ成績となります。日本初のトレイルO優勝クラブはどのクラブになるのでしょうか！？

スペシャル 参加費：当日申込 個人1500円 ペア2000円

●Eチャレンジの一部と、A、Bクラス相当のコントロールを混在させた短縮コースです。表彰は行いませんので、ペアで相談しても構いません。

## 【日本代表選手紹介】

1、名前（ふりがな）・出場クラス 2、出身地 3、所属クラブ 4、星座・血液型 5、トレイルOをはじめたきっかけ 6、トレイルOの魅力 7、WTOCの目標 8、トレイルO上達法 9、OL以外の趣味 10、競技中に特に注意すること 11、その他



### 1、杉本光正 選手

(すぎもとみつまさ) 総合

2、東京都荒川区  
3、ES関東C  
4、獅子座・A型  
5、2001年フィンランド世界選手権大会のモデルイベントで、高橋厚さんから手ほどきを受けました。  
6、独特の緊張感、細かいこだわり

7、昨年の山口さんの順位を上回る。タイム・コントロール10秒以内で全問正解。あまり意気込まず、冷静に集中力を保ちたい。

8、大したことはしていませんが…職場の廊下にビニールで目印をつけ、10mを確実に歩測できるようにする。特製TT練習板で、瞬発力をつける。クイズやパズルにまめに取り組む。

9、読書・旅行 クラシックのコンサート

10、コントロールの間も集中力を保って地図読みをする。セッターが何を意図して設定したのか考える

11、まだまだ、発展途上の競技であるという印象です。これから競技そのものが成熟していくと共に、高いスキルを身につけた選手が増えてくることを楽しみにしています。



### 1、木島 英登 選手

(きじま ひでとう) P

2、大阪府  
3、個人  
5、スコットランドの友人がしていたため  
6、自然を楽しめるから  
7、競技を楽しむこと  
8、大会に出ること  
9、旅行 料理 サルサダンス  
10、論理性 複数の事実による解の確認

11、競技人口を増やしたいですね。



### 1、田中淳一 選手

(たなかじゅんいち) 総合

2、埼玉県北足立郡吹上町  
3、東工大OLT  
4、さそり座・A型  
5、2000年度のインカレで併設としてトレイルがあり、先輩にやってこいと言われてやってみたのがきっかけです。  
6、細部までしっかり表現された地図で競技ができること。

7、目標は、Eチャレンジに挑戦する方々に負けないようにすることです。初めてトレイルをやったトレイルで世界選手権に参加できるとは思ってなかったので、頑張りたいと思っています。

8、過去の大会で間違えたコントロールの間違えた原因を考えて、次ではそれを活かせるようにすること

9、音楽鑑賞、DVD鑑賞

10、円の中心をしっかりと確認する

11、トレイル0は奥が深く面白い競技です。フット0しかやったことないという方は是非一度挑戦してみることをお勧めします。



### 1、軽森亜希 選手

(かるもりあき) P

2、東京都  
3、東京都オリエンテーリング協会

4、蟹座・0型

5、車椅子になって何か新しいことを始めようと思って

6、車椅子でも自然を思いっきり楽しめること、国を超えて交流が持てること

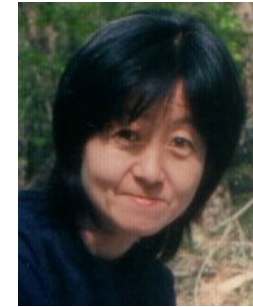
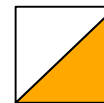
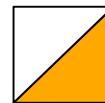
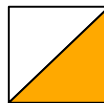
7、真夏のため体調管理に気を

つける。競技を楽しむ。

8、地図を読む。回数をこなす。

9、旅行・料理・テニス・映画

10、移動の際に地形を気にしながら進む



### 1、宮川祐子 選手

(みやかわゆうこ) 総合

2、広島県  
3、ES関東C  
4、いて座・AB型  
5、私よりもトレイルの経験豊富な娘（小学生）と一緒にやられた。  
6、レース中のピンと張り詰めた空気

7、フットで4回の世界選手権を経験してきましたが、そこではいつも打ちのめされてきました。しかし、今回のWTOCは昨年の山口尚宏さんのご活躍もあり、私自身のトレイル経験はまだまだ浅いにもかかわらず、それでも上位を狙うことが夢ではないといつの間にか考えています。こうして、世界を相手に戦えることを何よりも幸せに感じています。このワクワクとした気持ちを大切にしながら、最高の状態でレースに臨みたいと思っています。

8、練習会参加・体力トレーニング（主にランニング）・机上トレーニング（過去のレースの分析、茶碗やコップを藪や岩に見立ててタイム・コントロールの練習など）

9、山登り・キャンプ・理科実験

10、トレイル0競技中、集中力を維持し続けること

11、トレイルではフット以上に地図の精度が問題になります。そのため、どうしても国内の大会や練習会では地図の精度の問題から、正答が腑に落ちないこともありました（仕方ないこととは思っています）。けれど、WTOCでは最高の地図が用意され、きっとどこから見てもすっきりした答えが得られると思います。そうしたレースができることがとても楽しみです。



### 1、柏木政樹 選手

(かしわぎまさき) P

2、長崎県大村市  
3、長崎県オリエンテーリング協会

4、蟹座・AB型

5、仲尾さんと知り合って。

6、自然を満喫しながら頭脳を鍛えるところ。

7、熱中症に気をつけて上位入賞。

8、コーチに鍛えられています。

9、サッカー観戦、ゲーム、水彩画

10、コース間違いと「解なし」に引っかからないこと。

11、夏場の大会の開催はかなりきついです。

【日本代表決定までの道のり】

◆第1回全日本選手権（2005年1月10日 埼玉県滑川町・国営武蔵丘陵森林公園北側）

選手権クラス 14コントロール+2タイム・コントロール  
 優勝 杉本 光正（ES関東C） 14点46秒 内定  
 2位 大栗 宗（横浜OLクラブ） 14点84秒  
 3位 高野麻記子（ときわ走林会） 13点85秒

パラリンピック・クラス 同上  
 優勝 木島 英登（大阪府豊中市） 10点167秒 内定  
 2位 佐藤 純一（長崎県協会） 5点169秒  
 3位 柏木 政樹（長崎県協会） 4点107秒

◆トレイルO九州大会 選考会特設コース（2005年6月5日 長崎県大村市）  
 15コントロール+1タイム・コントロール

1位 木島英登（大阪府豊中市） 12点39秒 決定済  
 2位 軽森亜希（東京都小平市） 7点91秒 内定  
 3位 柏木政樹（長崎県協会） 6点66秒 内定  
 次点 佐藤純一（長崎県協会） 3点73秒

◆日本代表選考会（2005年6月26日 埼玉県滑川町 国営武蔵丘陵森林公園南側）  
 11コントロール+2タイム・コントロール

1位 田中淳一（東工大OLT） 12点43秒 内定  
 2位 宮川裕子（ES関東C） 11点85.5秒 内定  
 3位 岡本健一（朱雀OLC） 11点105秒

●6月26日の代表選考会には17名の強化選手および準強化選手が参加し、残る2つの代表枠を目指して競いました。制限時間が100分であるため、あまりの長考は許されません。熱さの中での集中力の維持と決断力が求められるコースでありました。

このコースで唯一の全問正解者が、第1回全日本選手権Aクラスで優勝した高野由紀選手でした。しかし8分の時間超過のために2点が減点され、日本代表の座を得る事はできませんでした。

代表に決まった田中選手は第1回全日本選手権で4位に食い込んでおり、若いながらも実力は十分。一方の宮川選手は皆さんご存知の通り、フットOでの日本代表経験者であります。高野由紀選手同様、フットOの日本代表経験者はトレイルOにも強い事が示された形となりました。

【WTOC Day1スタートリスト】

	WTOC	WPOC				国		
1	10:00	○	☆	Elena	Leont'va	エレナ	レオンティヴァ	ロシア
2	10:02	○		Sturtevant	Dean	ストーテバン	ディーン	アメリカ
3	10:04	○	☆	Arne	ASK	アーネ	アスク	ノルウェー
4	10:06	○		Stig	Gerdtnan	スティグ	ゲルドマン	スウェーデン
5	10:08	○	☆	John	Crosby	ジョン	クロスビー	英国
6	10:10	○	☆	Masaki	Kashiwagi	マサキ	カシワギ	日本
7	10:12	○		Antti	Rusanen	アンティ	ルザネン	フィンランド
8	10:14	○		Lee	Sang-Tae	リ	サン タエ	韓国
9	10:16	○	☆	Zenoida	Pashkevich	ジェノイダ	パシクヴィッチ	リトアニア
10	10:18	○		Alan	Gartside	アラン	ガートサイド	アイルランド
11	10:20	○		Knud	Vogelius	ヌッド	ヴォグリウス	デンマーク
12	10:22	○		Mitsumasa	Sugimoto	ミツマサ	スギモト	日本
13	10:24	○	☆	Tiina	Airaksinen	ティーナ	アイラクシネン	フィンランド
14	10:26	○		Choi	Yuen Hang	チョイ	イェン ハン	香港
15	10:28	○	☆	Viatsheslav	Karelin	ヴィアチェスラフ	カレリン	ロシア
16	10:30	○		Lars Jakob	WAALER	ラルス ジャコブ	ヴァラー	ノルウェー
17	10:32	○		Martin	Fredholm	マーティン	フレドホルム	スウェーデン
18	10:34	○		Hannu	Niemi	ハンヌ	ニエミ	フィンランド
19	10:36	○	☆	Aki	Karumori	アキ	カルモリ	日本
20	10:38	○	☆	David	Irving	デイビッド	アービング	アメリカ
21	10:40	○		Kjetil	WAALER	シェティル	ヴァラー	ノルウェー
22	10:42	○	☆	Dick	Keighley	ディック	キーリー	英国
23	10:44	○	☆	Park	Jong-Kun	パク	ジョン クン	韓国
24	10:46	○		Yuuko	Miyakawa	ユウコ	ミヤカワ	日本
25	10:48	○	☆	Evaldas	Butrimas	エヴァルダス	ブトリマス	リトアニア
26	10:50	○	☆	Ken	Gammelgard	ケン	ガメルガード	フィンランド
27	10:52	○		Olga	Korchagina	オルガ	コルチャジーナ	ロシア
28	10:54	○	☆	Karen	Paul	カレン	ポール	英国
29	10:56	○		Anne	Straube	アン	ストローブ	ドイツ
30	10:58	○		Per	MIDTHAUGEN	ペール	ミザウゲン	ノルウェー
31	11:00	○		Scott	Drumm	スコット	ドラム	アメリカ
32	11:02	○	☆	Hidetou	Kijima	ヒデトウ	キジマ	日本
33	11:04	○		Vibeke	Vogelius	ビベカ	ヴォグリウス	デンマーク
34	11:06	○		Erik	Lundkvist	エリック	ルンドビスト	スウェーデン
35	11:08	○		Kwon	Oh-Sam	クウォン	オウ サム	韓国
36	11:10	○		Daniel	Roth	ダニエル	ロス	ドイツ
37	11:12	○	☆	Tadeush	Shimkovich	タデウシュ	シムコビッチ	リトアニア
38	11:14	○		Jari	Turto	ヤリ	ツォルト	フィンランド
39	11:16	○		Junichi	Tanaka	ジュンイチ	タナカ	日本

【海外注目選手】

●総合クラス（WTOC）…本命はやはり昨年2位のマーティン・フレドホルム（スウェーデン）。伸び盛りの若さと抜群の読解力を有する。昨年3位のゲルドマンも安定高得点で、スウェーデンの2人はやはりメダルを狙っている。フィンランドは昨年5位のルザネン以外は全くの未知数。昨年のチームが来ていないのだ。ノルウェーも同様。リトアニアは今ひとつ不安定か。ヨーロッパと全く違う日本の地形やコントロールセッティングにすぐに慣れそうなのは冷静な理論派…ドイツのアン・ストローブ、アイルランドのアラン、そしてイギリスのカレン。

しかし、やはりホームグラウンドの日本チームに大いに期待したい。

●パラリンピック・クラス（WPOC）…イギリスのカレン、リトアニアのタデウシュが有力。木島君は慎重にやれば上位が狙えるだろう。

●チーム（国別）…イギリス、日本、リトアニアが有力か。日本は上位入賞が狙えそうだ。

【成績の決まり方】

◆総合クラス（WTOC）…Day1およびDay2の合計成績による。

◆パラリンピック・クラス…Day1のみの成績による。

◆チーム（国別）…パラリンピック・クラスにエントリーの選手の、Day2の上位2名の成績の合計による。

【WTOC Day2スタートリスト】

	WTOC	WPOC				国		
1	9:00	○		Per	MIDTHAUGEN	ペール	ミザウゲン	ノルウェー
2	9:02	○	☆	Tadeush	Shimkovich	タデウシュ	シムコビッチ	リトアニア
3	9:04	○		Junichi	Tanaka	ジュンイチ	タナカ	日本
4	9:06	○	☆	Park	Jong-Kun	パク	ジョン クン	韓国
5	9:08	○		Hannu	Niemi	ハンヌ	ニエミ	フィンランド
6	9:10	○	☆	Viatsheslav	Karelin	ヴィアチェスラフ	カレリン	ロシア
7	9:12	○		Scott	Drumm	スコット	ドラム	アメリカ
8	9:14	○		Vibeke	Vogelius	ビベカ	ヴォグリウス	デンマーク
9	9:16	○	☆	Hidetou	Kijima	ヒデトウ	キジマ	日本
10	9:18	○		Kjetil	WAALER	シェティル	ヴァラー	ノルウェー
11	9:20	○		Erik	Lundkvist	エリック	ルンドビスト	スウェーデン
12	9:22	○	☆	Ken	Gammelgard	ケン	ガメルガード	フィンランド
13	9:24	○		Kwon	Oh-Sam	クウォン	オウ サム	韓国
14	9:26	○	☆	Aki	Karumori	アキ	カルモリ	日本
15	9:28	○	☆	Dick	Keighley	ディック	キーリー	英国
16	9:30	○		Anne	Straube	アン	ストローブ	ドイツ
17	9:32	○		Olga	Korchagina	オルガ	コルチャジーナ	ロシア
18	9:34	○	☆	Evaldas	Butrimas	エヴァルダス	ブトリマス	リトアニア
19	9:36	○		Jari	Turto	ヤリ	ツォルト	フィンランド
20	9:38	○		Choi	Yuen Hang	チョイ	イェン ハン	香港
21	9:40	○	☆	Masaki	Kashiwagi	マサキ	カシワギ	日本
22	9:42	○		Alan	Gartside	アラン	ガートサイド	アイルランド
23	9:44	○		Lars Jakob	WAALER	ラルス ジャコブ	ヴァラー	ノルウェー
24	9:46	○		Stig	Gerdtnan	スティグ	ゲルドマン	スウェーデン
25	9:48	○	☆	Karen	Paul	カレン	ポール	英国
26	9:50	○		Antti	Rusanen	アンティ	ルザネン	フィンランド
27	9:52	○		Daniel	Roth	ダニエル	ロス	ドイツ
28	9:54	○		Yuuko	Miyakawa	ユウコ	ミヤカワ	日本
29	9:56	○	☆	David	Irving	デイビッド	アービング	アメリカ
30	9:58	○	☆	Elena	Leont'va	エレナ	レオンティヴァ	ロシア
31	10:00	○		Knud	Vogelius	ヌッド	ヴォグリウス	デンマーク
32	10:02	○		Lee	Sang-Tae	リ	サン タエ	韓国
33	10:04	○	☆	John	Crosby	ジョン	クロスビー	英国
34	10:06	○	☆	Tiina	Airaksinen	ティーナ	アイラクシネン	フィンランド
35	10:08	○		Martin	Fredholm	マーティン	フレドホルム	スウェーデン
36	10:10	○		Mitsumasa	Sugimoto	ミツマサ	スギモト	日本
37	10:12	○	☆	Arne	ASK	アーネ	アスク	ノルウェー
38	10:14	○	☆	Zenoida	Pashkevich	ジェノイダ	パシクヴィッチ	リトアニア
39	10:16	○		Sturtevant	Dean	ストーテバン	ディーン	アメリカ